子どもたちの学びを応援。

校内教育支援センター「ハートフル東中・春中・諸中」

不登校や「教室に入りづらい」と悩む生徒が自分のペースで過ごせる「安心できる居場所」として、令和8年4月から、**全ての中学校内に新たに校内教育支援センター「ハートフル東中・春中・諸中」を開設**しました。センターでは、一人一人の心に寄り添い、自立への一歩を身近な環境でサポートしています。

なぜ今支援が必要なのか、不登校増加の背景

全国的に不登校の児童生徒が増加しており、町でも増えつつあります。文部科学省の調査では、「学校生活に対してやる気が出ない」「生活リズムの不調」「不安・抗うつ」などの割合が高く、人間関係の悩み、環境や価値観の変化などが要因と考えられます。誰一人取り残されない学びを保障し、安心して過ごせる新たな居場所づくりを進めています。

これまでの取り組み

町ではこれまで、愛知池運動公園にある「ハートフル東郷」で不登校の児童生徒を支援してきました。専門の支援員や臨床心理士が学習サポートや心のケアを行い、個々の状況に合わせた温かい支援で、社会的自立を後押ししています。

理念

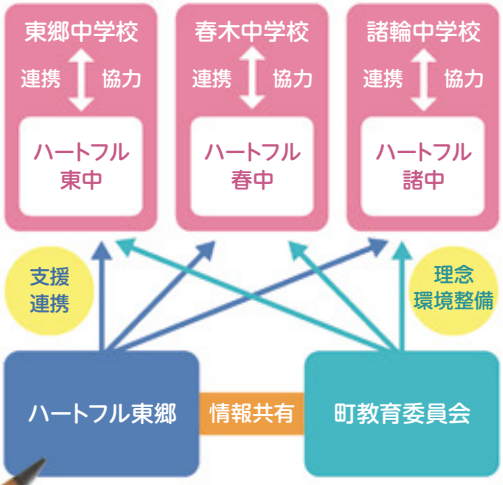
自律支援

- 一人一人の状況に応じた柔軟な対応
- 自分で決めたルールで行動するための支援
- 振り返りを通じた自己理解の促進

→ 自律的な生活と「生きる力」を育みます

これからの取り組み

「ハートフル東中・春中・諸中」に専任の指導員を配置し、学校や「ハートフル東郷」とも連携してサポートします。通学がしやすい点や、担任の先生やクラスメイトと日常的に交流ができること、所属するクラスの様子を感じながら通えることが利点です。子どもたちが笑顔で安心して学べるよう、東郷町全体の支援体制の充実を図ります。



ここがポイント

- 「ハートフル東中・春中・諸中」は、各中学校内に設置されています。
- 学校へあらかじめ入室申請することで利用できます。
- 入室することで、原則出席扱いとなります。
- 自分のペースでの学習を支援します。
- 給食を食べることができます。
- 教員経験のある指導員が常駐します。

目標

- 学校に来て、人とつながる
- 仲間と学び、社会性を育む
- 生活リズムを整える

指導員インタビュー

ハートフル春中 指導員 福沢伸一 先生

「ねばならない」はない。まずは家以外の所へ

Q ここではどのように過ごすのですか?

A 勉強したり、本やゲームを楽しんだり。何時に来てもいいし、服装も自由。「ねばならない」ことはありません。まずは家以外の所へ行ってみるという場にしたい。誰かと話すことが、行動のきっかけになる場合もありますから。

Q 通っている生徒の様子はどうですか。

A ある子は(試行期間の)昨年ここへ来るようになり、今は時々、教室で授業を受けています。目標を決めて取り組んでいるようです。もちろん、ずっとここにいてもいい。本人の望みを尊重します。初めに親子面談を設け、保護者の思いも確認します。

Q 空間づくりで工夫している点は?

A 校舎の端にあり、玄関や廊下を通らず入室できます。木の香りがする机や椅子を、ゆったりと配置。間仕切りのあるスペースなら、一人で過ごせます。興味があればぜひ足を運んでください。

Q 今後の展望を教えてください。

A 困っている親御さんが、気軽に相談できる体制を整えたい。担任や校内の先生、「ハートフル東郷」や他の校内教育支援センターの指導員との連携にも努めます。町民の皆さんにも知っていただき、必要とする生徒への働き掛けにつなげていきたいですね。

ハートフル春中の室内

温かみのある落ち着いた室内

座椅子でくつろげるスペース

教室には図書やゲームも置かれている

多様な学びを支えるまちへ

支援の目的は、生徒が学校に復帰することだけではありません。町では、子どもたちが自分のペースで学び、社会的に自立できる環境を目指していきます。一人一人に寄り添い、多様な学びを支えるまちとして、子どもたちを応援します。

関係機関一覧

ハートフル東郷
☎0561-38-4334

東郷町教育委員会
☎0561-56-0752